

1 経緯

○令和7年2月、熊本県・市水泳協会、熊本県・市スケート連盟、熊本県・市アイスホッケー連盟より熊本市総合屋内プール（アクアドーム）のメインプール及びスケートリンクの期間延長についての要望書が提出された。

○内容は、近年、県内50m公認プールの休業、民間企業運営によるアイススケートリンク運営事業からの撤退などにより練習場所の確保等に苦慮されており、熊本市総合屋内プールのフロア（床）期間について、プール、スケートリンクへの期間延長を要望されたもの。

○このことから、熊本市総合屋内プールの多目的フロアの用途について検証し、メインプール・スケートリンク利用期間延長について検討を行うもの。

2 現状

(1) 利用形態

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
転換	メインプール				転換	フロア		転換	スケートリンク		
1ヶ月	4ヶ月				1ヶ月	2ヶ月		2/3月	3ヶ月 1/3月		

(2) 利用者数

単位：（人）

	プール	スケート	フロア（床）	計
令和4年度	73,998	35,065	1,916	110,979
令和5年度	108,211	33,969	4,524	146,704
令和6年度	104,687	工事のため閉鎖		104,687
計	286,896	69,034	6,440	362,370

3 課題及び対応策

	課 題	対応策
①フロア利用団体への影響	令和5年度まで主に4園が運動会を開催 ※その他団体や個人での利用あり	工事による2年間のフロア閉鎖期間中、4園とも代替施設を確保し運動会を開催。工事完了に伴い来年度からの利用を検討する可能性もあることから、早い段階での周知・説明を行う
②設備メンテナンス及び転換作業への影響	フロア転換の際に設備メンテナンス等をあわせて実施しているため、メインプール等の期間延長による影響がないか検証が必要	現在、9月から12月下旬までの間にメンテナンス等を実施しているが、1.5ヶ月間での実施が可能
③ランニングコストの増加	燃料光熱水費、臨時職員雇用経費等、ランニングコストが増加	収入増やフロア転換委託料減額により支出増分を補うことができる見込み

4 収支見込について

(単位：千円)

	支出増見込額 ①	収入増見込額 ②	フロア転換減額 ③	収支差額 (②-①+③)
プール	3,870	1,358		-2,512
スケートリンク	8,621	12,960		4,339
フロア		-875	3,300	2,425
合 計	12,491	13,443	3,300	4,252

※期間延長に伴う増減経費のみ積算

5 変更案

水泳・スケート各種競技の競技者のさらなる競技力の向上及び競技者数の増加を目指すため、令和8年度からフロア（床）期間を廃止し、メインプール・アイススケートリンク期間の延長を実施したい。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
変更前	転換	メインプール				転換	フロア 廃止		転換	スケートリンク		
	1ヶ月	4ヶ月				1ヶ月	2ヶ月		2/3月	3ヶ月 1/3月		

変更後	転換	メインプール					転換		スケートリンク			
	1ヶ月	5ヶ月					1ヶ月 1/2月		4ヶ月 1/2月			

6 今後のスケジュール（案）

	1 2月	1月	2月	3月	4月
議会 条例改正	所管事務報告			条例改正案上程	
予算				当初予算計上	
フロア 利用団体	利用者への事前説明				
関係団体 (水泳・スケート)	方針等説明			報告 大会誘致依頼	
広報				周知・広報	